

授業科目名	海洋スポーツキャリア演習		授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	中村 夏実・金高 宏文・榮樂 洋光				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	1	受け入れ人数	3
授業の概要 及び達成目標	本授業では、受講生自身の海洋スポーツにおける競技発達やコーチング過程を手がかりに、その実践事例について記述、説明、分析・解釈を行い、受講生自身の当該競技種目におけるトレーニングやコーチングの方略等を明らかにし、実践的指導力の理論的裏付けの構築を目指す。そして、その学習成果をスポーツパフォーマンス研究へ投稿できるようにし、受講生の将来における研究業績の一助となることを目指す。授業は、テレビ会議及びe-Learningを用いて実施し、論文投稿作業を行う。					
成績評価の方法	授業への取り組み状況(30%) レポート等の提出状況(70%)を総合的に評価する					
成績評価の基準	評価の観点としては、授業では準備と説明・討論、レポートでは構成と分析(考察)等が上げられ、その充実度や積極性が評価尺度となる。					
テキスト、教材 参考書	適宜、授業で紹介する。					
履修条件・ 関連科目	東京サテライト・社会人入学のSC及びSSに原則限る。		備考(教員メッ セージ含む)	授業をきっかけに、論文の投稿、掲載までを目指して、諦めずに頑張りましょう!		
オフィス・アワー	メールにて予約し、時間調整し対応する。					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	中村 夏実 金高 宏文 榮樂 洋光	オリエンテーション			復習と共に課題の作成・準備	
2	〃	アスリート(コーチ)アーカイブの作成(記述)			復習と共に課題の作成・準備	
3	〃	アスリート(コーチ)アーカイブの修正(記述)			復習と共に課題の作成・準備	
4	〃	アスリート(コーチ)アーカイブの説明・分析			復習と共に課題の作成・準備	
5	〃	アスリート(コーチ)ライフラインの転機分析			復習と共に課題の作成・準備	
6	〃	経験知(暗黙知)を形式化する : 実践知の要約			復習と共に課題の作成・準備	
7	〃	経験知(暗黙知)を形式化する : 実践知の意義			復習と共に課題の作成・準備	
8	〃	経験知(暗黙知)を形式化する : 実践知の図式化			復習と共に課題の作成・準備	
9	〃	経験知(暗黙知)を形式化する : 実践知の説明			復習と共に課題の作成・準備	
10	〃	経験知(暗黙知)を形式化する : 実践知の分析			復習と共に課題の作成・準備	
11	〃	経験知(暗黙知)を形式化する : 実践知の解釈			復習と共に課題の作成・準備	
12	〃	経験知(暗黙知)を形式化する : 実践知の再考			復習と共に課題の作成・準備	
13	〃	経験知(暗黙知)を形式化する : 実践知の総括			復習と共に課題の作成・準備	
14	〃	私の実践知を世に問う:論文投稿準備と査読対応			復習と共に課題の作成・準備	
15	〃	まとめ:実践的指導力の理論的裏付けはできたか?			復習と共に課題の作成・準備	